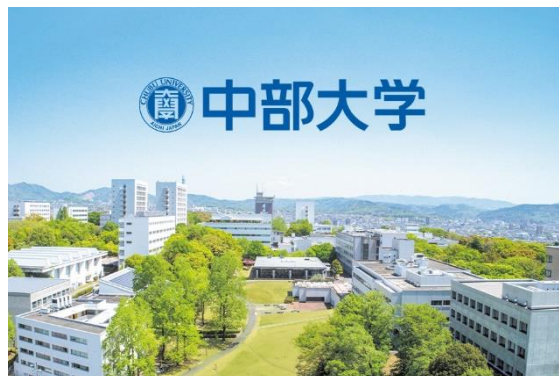


NEWS RELEASE

学校法人 中部大学

「工学デザインルーム」のネーミングライツ契約を締結

北斗株式会社（本社：愛知県小牧市 代表取締役：奈良 尊、以下「HOKUTO」）は、学校法人中部大学（愛知県春日井市 理事長：竹内芳美）と、大学施設のネーミングライツ（施設命名権）取得に関する契約を締結しました。



中部大学では、教育研究活動の機能強化、質の確保を目的とし、ネーミングライツ事業を2024年度に導入しました。

このたび、中部大学の工学デザインルーム等を対象とした施設について公募が行われ、学内での審査を経てHOKUTOがネーミングライツ企業として選出されました。

契約期間は、2025年4月1日から2028年3月31日までの3年間となります。工学デザインルームの愛称は、「HOKUTO FACTORY INNOVATOR LAB（ホクト ファクトリー イノベータ ラボ）」となります。

HOKUTO FACTORY INNOVATOR LABは主に工学部・理工学部の学生が主体的に取り組む工作専用施設です。3Dプリンターやモデリングマシン、マシニングセンタ、レーザー加工機などがそろい、学生の皆様がいつでも自由にものづくりに取り組める環境が用意され、卒業研究や課題製作などでも活用されています。

本契約を機に、HOKUTOと中部大学は、「HOKUTO FACTORY INNOVATOR LAB」の愛称が多くの利用者に親しまれ定着するように努めて参ります。

HOKUTOは、世界を相手にプロフェッショナルラインビルダーとして、社会や経済課題を解決し、今後増加する世界の需要に耐えうるため、次世代人材の採用や最新技術の教育を通じ、サステナブルな発展に貢献しています。

今後もHOKUTOは「多角対応力で、モノづくりの未来をつなげ！」という使命のもと、次世代人材の育成を通じた持続可能な社会、産業の発展に貢献してまいります。

●本件に係るお問い合わせ●

管理本部 人事総務部 人事課 豊田(とよだ) 0568-78-5511